

議事概要記録

開催日時	平成 30 年 7 月 14 日 (土) 13 : 00 ~ 15 : 00	開催場所	済生会和歌山病院 7 階 多目的ホール
会議種別	平成 30 年度 第 3 回常務会理事会	議 長	神藤 洋次
		書 記	神藤 洋次
出席者 <敬称略>	竹中 正人、木下 博之、田中 規仁、神藤 洋次、田原 靖子、栗林 伴有		
欠席者 <敬称略>		オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>和臨技精度管理事業の見直し計画について</p> <p>和臨技主催の講習会について</p> <p>賛助会員の管理について</p> <p>和臨技旅費規定について</p> <p>検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の当番について</p>		
決議事項 及び 継続事項	<p>和臨技精度管理事業の見直し計画について</p> <p>各部門精度管理担当者に今年度より、和臨技精度管理事業でのボランティア採血を中止するにあたり、試料の選定等などの会議を開催するために、竹中会長、栗林学術部長、久保精度管理委員長が出席すると報告があった。</p> <p>和臨技主催の講習会について</p> <p>(1) 初級職能開発講習会について</p> <p>平成 30 年 9 月 9 日 (日) に済生会和歌山病院 7 階 多目的ホールで開催される、初級職能開発講習会での参加者が、7 月 13 日現在で 8 名であり、各施設へ参加要請を理事会で行うと報告があった。</p> <p>(2) 認知症対応向上講習会</p> <p>平成 30 年 10 月 13 日に済生会和歌山病院 7 階で開催し、参加費は 2000 円、募集人数は 15 名で行うと報告があった。</p> <p>(3) ピンクリボン運動 紀南</p> <p>平成 30 年 10 月 7 日 (日) に熊野大社 大鳥居で開催し、講演者は 清水健氏と報告があった。</p> <p>(4) 医療セミナー</p> <p>平成 30 年 10 月 27 日 (土) に JA 和歌山ビル 2 階で開催し、広報の方法や手段、実務委員の報告があった。広報する範囲は担当者の森井理事に一任すると提案があり承認され理事会での審議となった。</p> <p>(5) 検査と健康展 和歌山会場</p> <p>平成 30 年 10 月 27 日 (土) に JA 和歌山ビル 2 階で開催すると報告があった。しかし、今回提出された企画申請書および予算書は、平成 30 年度検査と健康展予算書に対して大幅な増額となっており、担当者に説明を求めてから、予算内で行える実施内容、広報方法を再考し企画申請書および予算書の再提出を求めることで承認され理事会での審議となった。</p>		

(6) 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会
 平成 30 年 11 月 10 日（土）に済生会和歌山病院 7 階で開催し、各関係団体に講師の要請を行ったと報告があった。

(7) HIV AIDS 啓発活動及び HIV 即日検査
 平成 30 年 11 月 24 日（土）に和歌山大学で開催し、実施内容は例年どおりの即日検査：HIV 抗原，TP 抗体・啓発活動：ポスター掲示を行うと報告があった。

(8) 災害セミナー
 平成 30 年 12 月 8 日（土）に JA 和歌山ビルで開催され、熊本地震で行った技師の活動などの講演等を行うと報告があった。

賛助会員の管理について
 賛助会員の管理について、名簿は田中副会長が管理責任者として作成すると提案があり承認され、理事会で報告するとなった。

和臨技旅費規定について
 昨今、来日客が増加し急用で出張する場合に、現在の旅費では宿泊できないのではという意見があった、しかし旅費の調整規定があるため、改訂は行わないと提案があり承認され理事会での審議となった。

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の当番について
 平成 30 年 12 月 8-9 日に関西医科大学で行われる、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会が和歌山技師会担当となり、責任者を理事より選出することで提案があり承認され理事での審議となった。

記録作成	平成 30 年 7 月 15 日	氏 名	神藤 洋次	提 出	平成 30 年 7 月 日
------	------------------	-----	-------	-----	---------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可